

開局して間もなくローカルの皆さんのご紹介で当時から有った東光クラブに参加しました。

会長はex J2OV、JA1VX香取OMでした。

### 6、就職当時（昭和31年）

大変な就職難時代、就職する前後は暫くアマチュア無線どころではなくQRRT状態でした。

昭和31年東京の重電メーカーに就職しました。

実習の初めに工場案内があり、グルグルと案内されて居たら机上にJA1BADと札を立てて居る人が居り声を掛けたのが、当クラブの吉田さんです。今でも続いて居る長いお付き合いになりました。

東京で吉田さんは大崎工場、私は品川工場で歩いて5分程の距離に有りました。

昭和32年お互いに3A5、1本50MHz A3のポータブルトランシーバを作り、私も移動局を申請しお昼休み交信して居りました。



健康保険組合の旅行で河口湖に行った時、当然持って行き楽しみました。昭和31年の再免許の許可書類はあるのですが、免許状も移動局変更申請に関わる書類が見つかりません。

その後私は沼津に転勤し、JA1BAD吉田さんは太田に転勤しましたが、それぞれの工場でクラブ局を作り、活動して居りました。

### 3、関東合同移動訓練

昭和31年7月31日（日）時系列的には戻ります。

総武クラブが主催で関東合同移動訓練と云うのが開催されました。

本部局は保田海岸にテントを貼って設置され、ヨットで沖合に出て運用する局、鋸山山頂から運用する局、それに富士山からも運用が有りました。私達東光クラブの2名は毎日新聞のデ、ハビランド、ダブ、双発機で羽田から保田海岸上空に飛び、旋回しながら各局と交信しました。

やがて東京上空に行き、地上局と交信しながら中央線を富士山に向かいました。



富士山頂上と山中湖畔には電通大班が待機して居り此の局との交信が目的でしたが積乱雲が発生し相模湖上空から引き返しました。

12:58羽田離陸、14:36羽田着陸となっています。

移動局はJA1AVE三上さんですが、実は移動の免許が無い私もお手伝しました。

#### 4. 沼津時代

##### 4. 1 沼津開局

昭和42年暮れ、沼津は電子工場の移転と云うより建設でした。

とても忙しくてアマチュア無線は頭の片隅からも消えて居りました。

昭和47年さて1段落すると、都会から田舎に移り若者は寮住まいで何しているのかしら?と考え同士を集めてアマチュア無線グループを立ち上げました。

とりあえず私はTR-1000で実家の杉並を常置場所として50MHz A3JA1FYを開局、落ち着いた所でHFから144MHz迄を市川常置場所で開局しました。(此処が自宅です)

また沼津市下香貫(旧ご用邸、西邸の側)会社の社宅に昭和51年3月JH2QUO、HF100Wを開局しました。



移動局はJA1FY, 固定局はJH2QUOと整理したのです。

RIGはFT-401D新品箱入りをJA1BAD吉田さんが自家用車で沼津まで運んで来て下さいました。

● 此处で始めてCWでのDXを経験しました。

1st QSOはDL6LFでQSL CRDを受領した時は感激しました。



アルフレッドさんとはJAIG会長の  
壺岐さんに調べて頂き健在との事で文通  
しました。

#### 4, 2 FDコンテスト参加

沼津工場のクラブ局はJH2YHKで毎年FDコンテストは伊豆スカイライン玄岳レストハウスの前の広場をお借りして参加して居りました。

20年も続けると大抵東海地区では上位に入り、1度は東海地区1位を獲得しました。

伊豆箱根スカイラインはFDでは目抜き通り、JARLを初めCQ出版など良く取材に来ました。



#### 5, 従事者免許の変遷

昭和33年11月から電波法改正により、電話級が出来て新2級は100W迄許可される事になりました。

旧2級の人には5年以内にモールズ試験だけの移行試験に合格すれば新2級